

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(本場)

(令和2年7月15日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年	前年
リンゴ	つがる	果重(g)	113.8	100.1	126.8	114%	90%
		縦径(cm)	5.71	5.48	5.94	104%	96%
		横径(cm)	6.49	6.19	6.77	105%	96%
	やたか	果重(g)	97.2	94.6	97.2	103%	100%
		縦径(cm)	5.12	5.41	5.24	95%	98%
		横径(cm)	5.85	6.02	6.15	97%	95%
	王林	果重(g)	74.7	87.3	99.9	86%	75%
		縦径(cm)	5.32	5.85	6.11	91%	87%
		横径(cm)	5.25	5.52	5.91	95%	89%
	ふじ	果重(g)	72.6	70.7	84.0	103%	86%
		縦径(cm)	4.77	4.92	5.28	97%	90%
		横径(cm)	5.42	5.42	5.85	100%	93%

※平年値:平成22年～31年(10か年)の平均値。

◎リンゴの果実径は、‘つがる’と‘ふじ’は概ね平年並みだが、‘やたか’と‘王林’は平年よりやや劣っている。

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(本場)

(令和2年7月15日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年	前年
モモ	あかつき	縦径(cm)	4.75	5.25	5.53	90%	86%
		横径(cm)	5.40	5.46	5.77	99%	94%
		側径(cm)	5.03	5.22	5.44	96%	92%
	川中島白桃	縦径(cm)	4.74	5.03	5.05	94%	94%
		横径(cm)	5.13	5.17	5.20	99%	99%
		側径(cm)	4.69	4.77	4.76	98%	99%
ブドウ	キャンベル・アーリー	新梢長(cm)	255.4	274.0	289.9	93%	88%
		展葉数(枚)	22.6	23.2	24.2	97%	93%
		果穂長(cm)	19.5	18.1	17.1	108%	114%
	スチューベン	新梢長(cm)	277.4	228.6	276.5	121%	100%
		展葉数(枚)	23.0	21.3	22.5	108%	102%
		果穂長(cm)	21.5	19.3	18.1	111%	119%
	巨峰(有核)	新梢長(cm)	179.0	174.4	239.9	103%	75%
		展葉数(枚)	21.2	20.3	23.2	104%	91%
		果穂長(cm)	23.5	24.1	25.0	98%	94%
	巨峰(無核)	新梢長(cm)	239.7	246.0	259.4	97%	92%
		展葉数(枚)	25.2	25.0	26.1	101%	96%
		果穂長(cm)	30.4	28.2	29.2	108%	104%
	シャインマスカット	新梢長(cm)	228.4	167.6	247.0	136%	92%
		展葉数(枚)	18.1	16.3	21.2	111%	85%
		果穂長(cm)	34.6	34.3	37.8	101%	91%

※平年値 :モモ‘あかつき’は平成22～令和元年うち平成27～29年を除く(7か年)の平均値。‘川中島白桃’は平成22年～令和元年(10か年)の平均値。
:ブドウは‘巨峰’(無核)を除き、平成22年～令和元年(10か年)の平均値。
:ブドウ‘巨峰’(無核)は平成23年～令和元年(9か年)の平均値。

◎モモの果実径は、縦径は平年よりやや劣り、横径、側径は概ね平年並みである。
硬核指数3の到達日(新梢整理と摘果を再開できる時期)は、両品種とも7月6日で、
‘あかつき’は平年より4日、‘川中島白桃’は平年より5日早い。

◎ブドウは、‘シャインマスカット’と‘スチューベン’で平年より展葉枚数が多く、
新梢が長い。

定期調査一覧表
秋田県果樹試験場(天王分場)

(令和2年7月15日現在)

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年	前年
日本ナシ	幸水	縦径(cm)	3.49	3.53	3.50	99%	100%
		横径(cm)	4.29	4.16	4.10	103%	104%
	豊水	縦径(cm)	3.83	3.66	3.89	105%	98%
		横径(cm)	4.18	3.87	4.15	108%	101%
	あきづき	縦径(cm)	3.22	3.44	3.31	94%	98%
		横径(cm)	3.67	3.83	3.64	96%	101%
	秋泉	縦径(cm)	4.40	4.77	4.84	92%	91%
		横径(cm)	4.29	4.53	4.52	95%	95%

※平年値：平成22～31年(10か年)の平均値。

◎‘幸水’、‘豊水’の肥大は平年並み～やや良好だが、‘秋泉’、‘あきづき’はやや劣っている。

定期調査一覧表
 かつの果樹センター（旧 鹿角分場）

（令和2年7月15日現在）

樹種	品種	項目	計測値			対比(%)	
			本年	平年	前年	平年	前年
リンゴ	秋田紅あかり	縦径(cm)	5.72	5.02	5.48	114%	104%
		横径(cm)	5.78	5.42	5.90	107%	98%
	王林	縦径(cm)	5.87	5.59	5.94	105%	99%
		横径(cm)	5.28	5.19	5.63	102%	94%
	ふじ	縦径(cm)	5.17	4.71	4.76	110%	109%
		横径(cm)	5.15	5.03	5.37	102%	96%
モモ	あかつき	縦径(cm)	4.77	4.92	4.95	97%	96%
		横径(cm)	4.77	4.95	4.74	96%	101%
		側径(cm)	4.55	4.73	4.90	96%	93%
	川中島白桃	縦径(cm)	4.89	4.94	5.15	99%	95%
		横径(cm)	4.93	4.90	4.60	101%	107%
		側径(cm)	4.42	4.48	5.08	99%	87%

※平年値：平成22年～31年（10か年）の平均値。

◎リンゴの果実肥大は、平年並みからやや大きい。

◎モモの果実肥大は、概ね平年並みである。

◎モモの硬核期は、指数3到達日が‘あかつき’で7月15日（平年-5日）、‘川中島白桃’で7月16日（平年-6日）であった。また、7月17日調査時の硬核指数は、‘あかつき’が3.22、‘川中島白桃’が3.14である。